



「妊婦健康診査費助成拡大」のお知らせ

県外の医療機関において妊婦健康診査を受けられた方は、「償還払い」となります。なお、申請書の提出などの手続きが必要となりますので、詳しくは、下記へお問い合わせください。

「償還払い」とは、いったん、健診費用の全額を支払っていただき、申請により後で規定の額を払い戻す仕組みです。

◆問い合わせ先
保健福祉課 健康づくり係
(☎内線1336)
白沢保健センター
☎44-4188

市では、妊娠届出をした妊婦の皆さんに対して、妊婦健康診査費の助成券を交付していますが、利用可能な医療機関については、県内・県外に関わらず利用できるようになりました。

妊婦健康診査は安全な出産、健やかなお子さんの誕生のために必要なものです。医師の指導のもと、適切に受診されますようおすすめします。

【助成内容】

	第2子まで	第3子以上
助成回数	5回	15回

障がいのあるお子さんのための各種手当をご存知ですか？

市では、身体や精神に障がいのある20歳未満の方とその保護者の皆さんへの手当の支給や、病院等で支払った医療費の助成を行っています。

下記の各支給要件に該当される場合は、支給対象となりますので市役所保健福祉課へお問い合わせください。

特別児童扶養手当

- 身体や精神に障がいのある児童の保護者に支給します。
- 支給を受ける場合の要件
 - ・対象となる児童が20歳未満であること
 - ・身体や精神に中度または重度の障がいがあること
 - ・社会福祉施設などに入所していないこと
 - ・障がいを事由とする公的年金を受けていないこと
 - ・保護者の前年の収入が一定額以下であること

障がい児福祉手当

- 身体や精神に障がいのある児童に支給します。
- 支給を受ける場合の要件
 - ・20歳未満であること
 - ・身体や精神に重度の障がいがあり、常時介護を必要とすること
 - ・社会福祉施設などに入所していないこと
 - ・障がいを事由とする公的年金を受けていないこと
 - ・保護者の前年の収入が一定額以下であること

重度心身障がい者医療費の助成

●重度心身障がい者の健康を確保するため、病院等で診察を受けたときに支払う自己負担分を助成します。

●助成を受ける場合の要件

- ・対象児童が身体障がい者手帳1級、2級または、療育手帳Aなどを有し、「受給者証」の交付を受けていること
- ・保護者などの前年の収入が一定額以下であること

◆申請・問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係 (☎内線132)
白沢総合支所 保健福祉課 福祉係
(☎内線520)

インフルエンザ予防接種のお知らせ

インフルエンザの発病を予防し、重症化やまん延を防ぐためには、予防接種が最も効果的です。次に該当する方は料金の一部が助成されますので、接種を希望する場合はお受けください。

◆対象者

- 満65歳以上の方
 - 満60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器に重い病気を持っている方（身障者手帳1級の方）
- ※いずれも接種を希望する方のみとなります。

◆実施期間

平成19年10月22日（月）から
平成20年1月31日（木）まで
(流行前の12月中旬までの接種をおすすめします。)

◆実施方法

指定医療機関に直接電話予約のうえ、お受けください。
※本宮市および二本松市以外の医療機関での接種を希望の方は手続きが必要となりますので、印鑑を持参のうえ、市役所保健福祉課または白沢保健センターまでお越しください。

◆料 金

自己負担額 1,660円
(指定医療機関で接種した場合)
※その他の医療機関では料金が異なります。



◆市内の指定医療機関

- いわたクリニック ☎63-2826
- 兼谷胃腸科外科医院 ☎33-4141
- 医国分整形外科医院 ☎33-1088
- 今野外科整形外科医院 ☎33-3711
- 医坂本クリニック ☎34-1188
- 医谷病院 ☎33-2721
- 医東北病院 ☎33-2588
- 医よしだ内科 ☎63-2333
- 医渡辺クリニック ☎34-3311
- 国保白岩診療所 ☎44-2008

◆問い合わせ先

保健福祉課 健康づくり係 (☎内線133~136)
白沢保健センター ☎44-4188

忘れていませんか、結核
〜今でも年間約3万人が新たに発症しています〜

結核は過去の病気ではありません。福島県では、年間約250人の方が新たに結核にかかっています。(平成18年261人)

そのうち、約6割が60歳以上の方となっています。(平成18年167人、64%)

結核は、人から人にうつる感染症です。自分が結核だと気付かず周りに人たちにうつしてしまうことがあります。

●こんな時はすぐに病院へ！
重症になる前に早期に受診しましょう。

- ・長引くせき(2週間以上)
- ・タンが出る
- ・長引く微熱
- ・長引く(体の)だるさ
- ・胸の痛み
- ・体重減少

●発見されにくい高齢者の結核
65歳以上の方は、年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。

せき、たんなど目立った症状が表れにくいのが、高齢者の結核の特徴です。
食欲がない、元気がない、体重減少、微熱などの症状しか出ない場合があります。

このような健康状態に日頃から注意しましょう。

●生後6カ月までにBCG接種を受けましょう！
BCG接種は、早期に結核

結核撲滅のための「複十字シール募金」にご協力ください。10月27日(土)本宮市秋まつり会場において、「本宮市健康を守る連盟会員」による募金運動を行います。
世界から結核をなくす運動にご理解とご協力をお願いします。

◆募金に関する問い合わせ先
保健福祉課 健康づくり係
(☎内線1336)

市からのお知らせ

結核撲滅のための「複十字シール募金」にご協力ください。10月27日(土)本宮市秋まつり会場において、「本宮市健康を守る連盟会員」による募金運動を行います。
世界から結核をなくす運動にご理解とご協力をお願いします。

生後6カ月までに、必ずBCG接種を受けましょう。
◆結核に関する問い合わせ先
県北保健所 医療薬事グループ感染症予防チーム
☎024-534-4113